

拝見!! オール電化の住まい

(Vol.1)

クリーンで健康的な住まいを提案していくためにも、オール電化という考え方を取り入れていきたいですね。

大分市今津留 伊藤さんご一家
伊藤 禎 さん (40歳)
智子さん (37歳)
千輝くん (9歳)
尤 くん (5歳)

施工/秦建設工業

建築士のご主人が自ら設計したオール電化の注文住宅

今回お邪魔した伊藤邸は、木造二階建ての注文住宅。すぐそばに大分川が流れ、JR大分駅から車で10分程という大分市の中心部に位置しながらも、静かで落ち着いた環境を維持した住宅街の一角に建っている。

一昨年の7月に竣工した伊藤邸は、一級建築士であり、アヴニール設計という建築士事務所の代表でもあるご主人が自ら設計されたオール電化住宅。電気温水器やクッキングヒーターの設置に加えて、床暖房とセントラルクリーナーも導入されており、先進の設備を備えた住まいを実現している。ちなみにセントラルクリーナーというシステムは、言ってみれば掃除機の本体を屋外に設置して、そこから複数のホースを床下や壁の内部伝いに各居室へ伸ばしたようなもので、各居室には掃除機のホースをつなぐ接続口が設けられている。このシステムだと重たい掃除機を抱えて移動する必要がなくなるだけでなく、掃除機からの排気によって室内の空気が汚れるということもない。はたして住まい造りのプロであるご主人が、このようなオール電化の住まいを選んだ理由はなんだったのだろうか。

クリーンな住環境実現のためのオール電化という選択

伊藤邸が、と言うより建築士であるご主人がオール電化住宅を選んだ理由は、



天然ムクのバイン材を使った大きな吹抜けが、リビングルームを気持ち良い大空間に演出している。和室の床下には湿気防止に威力を発揮する備長炭が敷き詰められている

一言で言えば“クリーンな住空間を実現できるから”である。例えばクッキングヒーターの場合、ガスコンロと比較して周囲の温度が上昇しにくく、油や煙などの飛び散りが極端に少なくなる。これは室内の空気を汚しにくいだけでなく、キッチンやその周辺の油污れなどを大幅に抑えることにつながる。また火を使わないクッキングヒーターは、安全性の面でも優れた調理器具と言えるわけで、ご主人も「お年寄りや小さな子供のいる家庭であれば、やはりお勧めしたい設備ですね」とおっしゃっていた。最近の住宅は気密・断熱性がかなり高まってきたが、それだけに室内環境をいかにクリーンに保

つかという点にも、充分配慮しなければならぬのである。



食器洗浄機も設置された明るいキッチン。タイマーなどの利用で時間帯別電灯料金のメリットが活かされる

時間帯別電灯契約で冬場の光熱費も予想以上に削減

こうしてクリーンな住まいを実現した伊藤邸だが、気になるのは毎月の光熱費である。しかし時間帯別電灯契約を選択している伊藤邸では、冬場で約3万円、夏場で約2万5000円、それ以外の季節だと約2万円程度だということ。床暖房を設置していることを考慮すると、冬場のコストも予想以上に安く抑えられているのではないだろうか。

天然ムクのバイン材をふんだんに用いたリビングルームは、自然素材ならではの落ち着きを感じさせてくれる空間である。二階へ続く階段はこのリビングルームに配置されていて、家族全員が自然に顔を合わせることが出来る間取りになっている。ご主人いわく「リビングルームをコミュニケーションの場にしたいんです」とのこと。ちょっと贅沢にも思える床暖房の設置も、そうした家族団楽の空間を、より気持ちの良い場所にするための工夫なのだそう。

※時間帯別電灯契約とは、1日の時間帯を昼間(午前7時~午後11時)と夜間(午後11時~午前7時)に区分し、夜間は一般の電気料金(従量電灯)に比べて約70%割安、昼間はやや割高な単価を適用する契約形態のこと。詳細は下記コラムを参照。



大きな窓のある明るい浴室。大きめのバスタブにたっぷりのお湯をばってゆったりとつかれば、一日の疲れも癒される



ハウスダストアレルギーだとおっしゃる奥様にとっては、屋外排気のセントラルクリーナーシステムは嬉しい設備のひとつ



電気温水器や床暖房のコントロールパネルはまとめてキッチンに設置。操作も簡単で使い勝手が良いとのこと

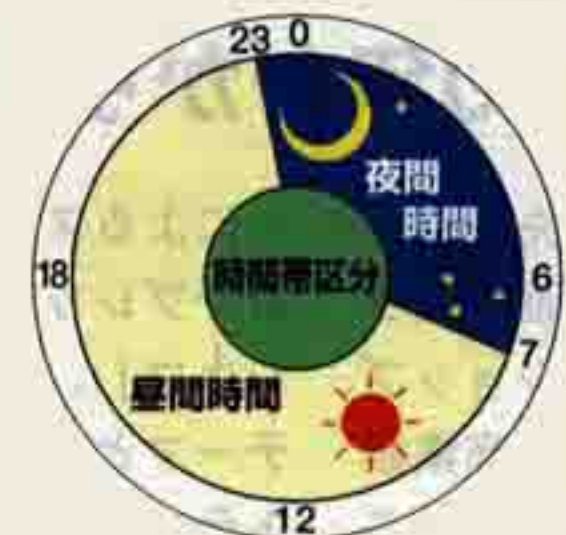


電気温水器の魅力は、やはりロックをひねればすぐにお湯が出るという点。湯量もたっぷり、湯切れの心配もない

電気に関する素朴な疑問にお答えします Q&A

オール電化住宅だと「時間帯別電灯契約」がお得と聞きましたが、どんな契約なのですか?

「時間帯別電灯」とは、1日の時間帯を昼間(午前7時~午後11時)と夜間(午後11時~午前7時)に区分し、夜間は一般の電気料金(従量電灯)に比べて約70%割安、昼間はやや割高な単価を適用する契約です。オール電化住宅のように電気温水器を利用するお宅の場合、時間帯別電灯1契約にするか、従量電灯と深夜電力の2契約にするかのどちらかを選べますが、「時間帯別電灯」は基本料金が安くなるほか、電気機器を夜間に使うように工夫すればさらにお得になるというメリットがあります。また、この「時間帯別電灯」にすることにより、電気温水器のお湯の沸き増しをすることもできます(ただし、この場合は昼間の単価が適用されます)。



- ### “時間帯別電灯契約”のメリットを活かすには...
- 1. 電気温水器、蓄熱式電気暖房機、蓄熱式電気床暖房など、夜間蓄熱型機器を使用する。
 - 2. 電気炊飯器、食器洗い乾燥機、全自動洗濯機などの電気機器をタイマーを使って夜間時間帯に使用する。

従量電灯の契約容量	2契約の場合の基本料金			時間帯別電灯の基本料金	軽減額
	電灯	深夜電力	合計		
40A	1,080円		2,000円		900円
50A	1,350円	920円(4kWの場合)	2,270円	1,100円(6kVAの場合)	1,170円
60A	1,620円		2,540円		1,440円

取材抜粋記事 2000年5月24日号

住宅情報九州版

有限会社 アヴニール設計
伊藤 禎 一級建築士事務所
〒870-0938 大分市今津留1丁目10番5号
TEL097-556-6780 FAX097-556-4546
E-mail avenir.ito@nifty.ne.jp

住宅情報九州版

TVで確認する納得の物件特集
百選で現地見学チェックポイント
九州版 ¥210